

ITU-T SG5 会合 提出寄書 (NTT)

資料2-伝-1-SG5-WP1&2-Q15-寄概-NTT(1)	寄書(1) 概要
資料2-伝-1-SG5-WP2-Q8-寄概-NTT(2)	寄書(2) 概要

ITU-T 会合への提出寄書概要

(会合名 : ITU-T SG5 第二回全体会合)

提出元 : NTT

寄 書 名	原 題	Revised Draft text of K.hpem “Application of requirements against HPEM to telecommunication systems”		
	和 訳	通信装置へのHPEM規格の適用 草案		
開催期間		2009年5月25日～5月29日	開催地	スイス、ジュネーブ
課題番号	課題名	電磁環境に関する情報通信装置のセキュリティ		
15				
<p>提出寄書の意図・目的 : <input type="checkbox"/> A:問題提起のための寄書 <input checked="" type="checkbox"/> B:新規勧告草案提示の寄書 <input type="checkbox"/> C:既存勧告案に対する審議進捗のための寄書</p> <p>本寄書は顧客が電磁波攻撃に関して対策を要求する場合の技術的要件を明確にしている。本寄書を用いることにより、一般的なセキュリティマネジメントと同様の考え方に従い、必要に応じたレベルの対策を実施することができる。また、通信機器・システムの脆弱性に対して下記の既存勧告を参照している。</p>				
<p>寄書の内容 :</p> <p>2008.2 会合で提案した K.hpem の改定版であり、IEMI (強力な意図的な電磁波攻撃) に対する個々の脅威を電磁界強度と距離の関係を用いて記述し、また、IEMI に対する通信機器・システムの脆弱性を既存 EMC 規格から抜粋しまとめている。また、IEC の IEMI 規格の参照についても記述している。</p> <p>なお、前勧告案で使用していた HPEM(High Power ElectroMagnetic)の略語は、昨今 IEC で同じ意味を示す略語として IEMI(Intentional ElectroMagnetic Interference)に置き換えられていることを踏まえて、寄書中ではこの用語に変更、統一することとしたい。</p>				
<p>勧告に対する外国の状況 :</p> <p>特になし</p>				
<p>他の SG、他の期間との関連 :</p> <p>IEC-SC77C, SG17, ITU-R 等</p>				

(注) 寄書原文を提出すること。

ITU-T 会合への提出寄書概要

(会合名 : ITU-T SG5 第二回全体会合)

提出元 : NTT

寄 書 名	原 題	Draft Recommendation K.im_bb		
	和 訳	K.im_bb 勧告草案		
開催期間		2009 年 5 月 25 日～ 5 月 29 日	開催地	スイス、ジュネーブ
課題番号	課題名	ホームネットワーク		
8				
<p>提出寄書の意図・目的 : <input type="checkbox"/> A:問題提起のための寄書 <input checked="" type="checkbox"/> B:新規勧告草案提示の寄書 <input type="checkbox"/> C:既存勧告案に対する審議進捗のための寄書</p> <p>本寄書では、新しい勧告 K.im_bb についての前回提出した構成案に沿って内容を追記した勧告草案を提出する。具体的な勧告草案を提出し、議論することにより本検討課題で具体的に検討すべき項目を洗い出し、今後の審議を進める。</p>				
<p>寄書の内容 :</p> <p>本寄書では、インパルスを含む広帯域ノイズに対するイミュニティ試験法勧告の制定を目的とした前回会合で提示した構成案にそった勧告草案である。現状では、勧告の範囲および具体的内容として既存勧告 K. 74 の Appendix IV に記載されている試験方法を追加したものである。</p> <p>これにより、勧告が具備すべき内容を明確にして、検討項目を洗い出し、早期勧告化に向けた取組を開始できるようにする。</p>				
<p>勧告に対する外国の状況 :</p> <p>特になし</p>				
<p>他の SG、他の期間との関連 :</p> <p>SG12, SG15, JCA-HN, CISPR 等</p>				